

2022年度宇部市バドミントンMIXダブルス大会(要項)

宇部市バドミントン協会

会 長 黒 川 康 弘 (公印省略)

標記大会について 下記の通り開催いたしますので奮って御参加をお願いします。

記

1. 日 時 2023年2月 12日(日)9:00 開会式 (開館8:10、受付8:45まで)
2. 場 所 宇部市俵田翁記念体育館
3. 種 目 MIXダブルス(A級, B級, C級ランク別)
 - ・ペアで級が異なる場合は、上位の選手の級でエントリーすること。
 - ・60才以上者は、フリー(いずれの級にも出場可)
 - ・50才以上者は、1ランク降級(A級はB級, B級はC級)に出場可
 - ・45才以上のA級登録者は、B級に出場可
 - ・小学生男子は、女子の部に出場可

*本大会は昇級の対象としない。
4. 試合方法 1)リーグ戦 Orトーナメント戦
(組み合わせは主催者一任)
2)使用シャトルメーカー 主管準備品
5. 参加料 1, 500円/人、 学生(大学生含む) 1, 200円/人
但し、市協会登録会員:1, 200円, 学生:1, 000円(大学生含む)
宇部市バドミントン教室生徒においては市協会登録者と同様の取扱いとする。
「クラブ名」欄に教室名を記入。
6. 主 催 宇部市バドミントン協会
7. 共 催 (公・財)宇部市体育協会
8. 後 援 宇部市
9. 申込み方法 別紙申込み用紙に必要事項を記入の上
下記に申し込み下さい。

〒755-0013
宇部市明治町2-4-4
江口 和正気付 宇部市バドミントン協会宛
TEL 090-2862-8438
E-mail ube-badkyo@xqb.biglobe.ne.jp

10. 申込み締切り 2023年1月23日(月) 厳守のこと。

* 申込み確認 メールでの申込みは受信後、事務局から確認の返信を致します。

* 申し込みはメール又は郵送に限ります。

[新型コロナウイルス感染関係]

- ① 大会2週間以内に政府から観察期間を必要とされている国・地域との移動があった方は出場不可。
- ② 健康状態確認シートを提出し、コロナウィルスガイドラインに沿って実施。
- ③ マスク着用していない方は入場をお断りします。コートに入っている時以外は常時マスク着用。
- ④ 全員に、入場時体温確認と手指消毒実施。
- ⑤ 添付健康チェックシートを記入・当日持参のこと。入場時、会場入口受付へ提出。
- ⑥ 状況悪化の場合は大会中止もあり。その場合は事務局より申込者に連絡いたします。

宇部市バドミントンMIXダブルス大会 参加申込書

					団体名				
ランク	フリガナ氏名	年齢	所属クラブ名	備考	ランク	フリガナ氏名	年齢	所属クラブ名	備考

(参加料)

登録者	名	×@1,200	円
未登録者	名	×@1,500	円
小・中・高・大学生(登録)	名	×@1,000	円
小・中・高・大学生(未登録)	名	×@1,200	円
合計参加料＝			円

以上申込みします。
2023年 月 日

申込責任者	氏名
連絡先	住所
	TEL

宇部市バドミントン協会長 殿

健康状態確認シート

※この健康状態確認シートは外出前に必要事項を記入し、大会受付時に提出してください。

なお、感染症対策を遵守し、37.0℃以上あるなど体温に異常がみられる場合や、体調がすぐれない場合には大会会場へ行かずに棄権してください。クラスターを発生させないことが最優先です。

また、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

大会参加関係者 健康状態確認シート

大会名	宇部市バドミントンMIXダブルス大会（2023.2.12開催）			年齢	
氏名		所属		性別	
日中連絡がとれる電話番号		自宅番号		当日朝の検温	
住所					

2週間前までに以下の該当する場合				過去14日以内に政府から観察期間を必要とされている国・地域への渡航 又は当該在住者それに該当する者との濃厚接触
37.0℃以上の熱	咳（せき）	のどの痛み	倦怠感	
有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

記入日） 2023 年 月 日 時 分

※本用紙で提出していただきました個人情報は大大会以外には使用しません。また、所定の保管期間後には適切に処分いたします。

各項目について確認し、☑してください。

チェック	当日に関する確認事項（選手向け）
☐	外出前に健康状態確認シートは記入する。（受付時に提出）
☐	37.0℃以上で、体調に異変を感じた時には参加を中止する。 （棄権の時は会場に行かず、メール及び電話で伝える。）
☐	外履きは袋に入れて自分の手元に置く。（下足箱の使用しない）
☐	観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行い、席は移動しない。
☐	待機時など試合以外はマスク着用する。
☐	ウォーミングアップは、距離を空けて行う。
☐	コートへの入退時は一定の距離を保った上で、指定の時間にコートに入る。
☐	挨拶の際は十分な距離を取り、審判・選手と握手を行わない。
☐	意識的に試合中の声出しをしない。
☐	コートサイドには各自バック等を持参し、飲み物も各自のバックに収容する。
☐	ラケット、タオルの貸借をしない。
☐	汗をコート・コートサイドに投げることは絶対にしない。
☐	汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用し行う。
☐	飲料を万が一溢したときにはモップで拭き取る。（自身のタオルを使用しない。）
☐	シューズの裏を手で拭くことはしない。
☐	プレーヤーまたはコーチとハイタッチ等を行わない。
☐	更衣室での密を避けるためにも定員が設定されている場合は遵守する。
☐	更衣室では着替えのみとし、シャワー・ロッカーは使用しない。
☐	施設にある手指乾燥機は使用しない。
☐	試合が終了したら（負けたら）、試合を観戦や応援をせずに速やかに帰宅する。（主審・線審は除く）
☐	全てのゴミの持ち帰り自宅で処分する。（感染症拡大防止の観点から）

2020 年 7 月 1 日

コロナウイルスガイドライン

宇部市バドミントン協会

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、バドミントン大会におけるガイドラインを下記の通りといたします。

大会を安全に、また参加者の罹患を防止するためのもので、それに抵触する場合は大会を中止いたしますので関係各位のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

1-1 大会開催への配慮及び準備

主催者は大会実施について、会場内において密にならないようにすること、また飛沫防止対策などの感染症拡大防止に努めて大会を運営する。

- (1) 大会関係者とは、選手・監督・運営スタッフ・選手保護者他観客を対象とする
- (2) 大会関係者すべてにおいて体調確認を行う（当日朝に健康状態確認シート作成し提出）
- (3) 発熱者・咳・体調不良者の入場を禁止（選手棄権の場合は電話連絡にて申出）
- (4) 大会関係者は、試合を行う選手以外は常時マスクを着用とともに各自にて熱中症対策を行う
- (5) 選手・運営スタッフ以外の入場は原則制限を行う。選手・運営スタッフ以外で入場する観客については大会関係者と同様の留意事項に従う
- (6) 大会留意事項を守れない場合は大会を中止する

1-2 密になることの回避

- (1) 開会式・閉会式は文書配布及び放送等で伝達し式は行わない
- (2) 観客席においては互いの距離を 2m の間隔を空ける
- (3) 運営スタッフ席についても 2m の間隔を空ける
- (4) 受付は飛沫防止策を講じ、また審判用紙・シャトルの受け渡しについても列の間隔の印を設け、直接の手渡しとしない要領をとる

1-3 会場内他施設に関する留意事項

- (1) 館内は常時換気設備を稼働するが、3 時間おきに進行を中断しフロアの扉を開放し全体換気を行う
- (2) 下駄箱の使用は禁止（持込み、自己管理を行う）
- (3) 組み合わせ・タイムテーブルの貼付は行わない

- (4) 出入口に消毒液を設置
- (5) シャワー使用不可
- (6) 観客席において席の指定は行わないが、互いの距離を 2m の間隔を空ける
- (7) 観客席で食事等飲食は可とするが、自身のゴミは持ち帰る
- (8) フロアの隅に設置してあるバスケットゴールは精密機械なので、触れる・座ること禁止
- (9) 審判台・ポール・ネット・線審用いすは必要時また終了後に除菌を行う
- (10) コートサイドにカゴは設置せず、ラケット・タオル・ドリンク等は各自バッグに収容させる
- (11) 運営スタッフ席の飛沫防止養生を行う

1-4 競技中の確認事項

- (1) 主審・線審はマスクを着用する（水分補給し熱中症対策を講じる）
- (2) 試合開始・終了時、握手は行わない
- (3) トスはフィジカルディスタンスを確保して行う
- (4) 線審は指定の合図を行い、コールをしない
- (5) シャトルの交換は一定の距離を保ち、主審から投げて渡し、回収は選手が投げて返す
- (6) 選手のコミュニケーションは合図やアイコンタクトで行い、声出しは控える
- (7) ハイタッチ等の接触を行わない
- (8) 観客における声援は不可
- (9) ラケット・タオル等の物品の貸し借りの禁止
- (10) 床の汗拭きはモップを使用し、自身のタオルは使用しない
- (11) 汗をコートサイドに投げない
- (12) シューズの裏を手で拭かない
- (13) コートサイドでの応援禁止
- (14) コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う

以上